

# 令和5年度 課の運営方針書

議会事務局

## 1 課の運営方針

### 【課の使命】

「議事機関」である議会の運営に関し、議員に質の高い職務環境を提供し、もって市民との「情報共有」「市民参加」「協働」による良質な行政サービスの提供を責務とし、議員の議会活動を補佐します。

### 【課の目標】

- |              |  |
|--------------|--|
| ①議員及び職員の能力向上 | 市が抱えている様々な課題に対し、市議会議員として求められる役割を認識するとともに、市議会全体の能力向上を図ることを目的に研修会を開催します。また、職員の議会運営能力向上のため、職場内研修の実施、職場外研修への参加に積極的に取り組みます。 |
| ②議会内のDX・ICT化 | 本会議や委員会における議事運営の効率化を図るため、他の自治体で導入例のある音声反訳システムについて、スマートシティ推進課で導入されたAI議事録システムの活用を検討します。また、タブレット端末を活用した議会運営について、調査・研究します。 |
| ③行政視察の受け入れ   | 新型コロナウイルス感染症の状況に十分配慮しつつ、本市のPRを積極的に行い、市議会に限らず、県や町村議会の行政視察を受け入れ、本市経済の活性化に寄与します。  |
| ④住民参加の推進     | 新型コロナウイルス感染症の状況に十分配慮しつつ、委員会懇談会(ミニコン)を実施するなど、住民と協働でのまちづくりを進めます。   |
| ⑤市議会議員選挙への対応 | 今年度補欠選挙、来年度一般選挙と執行される予定のため、新たな体制への円滑な移行に努めます。  |

### 【行財政改革への取組み】

職場内研修を実施し、個々のスキルアップに努めます。また、他の自治体で導入例のある音声反訳システムについて、スマートシティ推進課で導入されたAI議事録システムを活用するなど、事務の効率化と費用削減を推進します。

## 2 担当(係)の使命(果たす役割)

- |          |  |
|----------|--|
| (庶務調査担当) | 議員、事務局職員に関する経理事務全般、及びその他の会議の議会の庶務に関する事務の執行 |
| (議事担当)   | 本会議、委員会、その他会議の運営全般に関する事務の執行                |

## 3 課の経営資源

### (1) 課の体制

職員数	10 人	うち	正職員	10 人	・	会計年度 任用職員	0 人	人件費	正職員	71,030 千円	会計年度 任用職員	0 千円
-----	------	----	-----	------	---	--------------	-----	-----	-----	-----------	--------------	------

### (2) 事業規模

歳入予算額	999 千円	歳出予算額	37,675 千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	2 事業
-------	--------	-------	-----------	-------------	---------	------

※R3職員平均給与( 7,103 千円)ベース

※予算計上額

## 4 課の中期目標（優先順） 第2次周南市まちづくり総合計画・後期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	9 都市経営 2 適正かつ透明な行政運営の推進 6 その他 (議会事務局)	各会議の適正な運営を行い、その活動状況を広くPRし、市民に議会や市政への関心を持っていただくことで、本会議や委員会において、より活発な議論に繋げるとともに、先進事例の調査や他団体の施策の情報提供等により、議会における議論の活性化を図り、よりよいまちづくりを進めます。